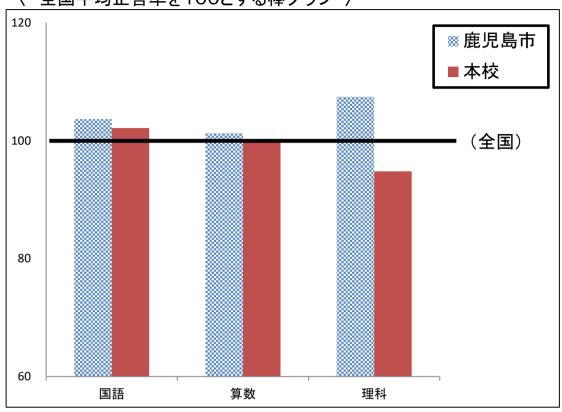
令和4年度全国学力・学習状況調査結果について 大龍小学校

1 自校・市・全国の平均正答率の比較 〈 全国平均正答率を100とする棒グラフ 〉



2 自校の課題に対する改善策

〈国語〉

互いの立場や意図を明確にしながら自分の考えをまとめるということに課題があります。 基本的な文章構成である「序論」「本論」「結論」の三段落構成について学び、自分の伝えたい思いや目的に合わせて、事実と感想、意見とを区別しながら考えをまとめ、話し合う活動や友達と相互に吟味し合う活動等に取り組んでいきます。

〈算数〉

表やグラフからデータの特徴や傾向を読み取るということに課題があります。円グラフや 帯グラフの特徴を複数の観点で捉え、情報を読み取り、考察したり、見いだしたこと表現し たりする指導の工夫に取り組んでいきます。

〈理科〉

自然の事物・現象から得た情報から、自分の考えを記述するということに課題があります。自然の事物・現象について、それぞれが予想や仮説をもち、それをもとに観察・実験を行い、分析し、自分の考えをまとめ、友達と説明し合う活動を取り入れるなどの指導の工夫に取り組んでいきます。

〈全体的に〉

児童質問紙の結果から、話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることに苦手意識をもっている児童が多いことが分かりました。様々な表現の仕方を教えるとともに、グループ活動や思考ツール等を活用し、多面的・多角的に考える経験を積むようにします。また、平日の携帯電話やスマートフォンでの動画視聴の時間が3時間~4時間の児童が多いことも分かりました。情報モラル教育を徹底し、自己指導能力を育成していきたいと思います。御家庭でも、一緒に考えたり、言葉を掛けたりするなど、よろしくお願いします。